

紙のリサイクルにご協力を



環境 だより

不要になった紙は、分別収集することで、古紙、包装資材、事務用品、建設資材として幅広く使われます。

紙は分別して、地区の資源ごみ回収日か、資源リサイクルセンターに出してください。防水加工された紙やコート紙など、異物が混ざっていると、紙の原料にならなかったり、紙を作るうえで障害となりますので可燃ごみに出してください。



問合せ先
環境経済課
☎95-1613

新聞類



新聞紙、折込広告
荷造りひもは必ず外してから出す

雑誌類



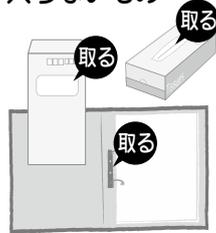
**週刊誌、書籍
ノート、カタログ**
取扱説明書

プラスチックフィルムが貼られた部分は、その部分を取り除く

ざつがみ類

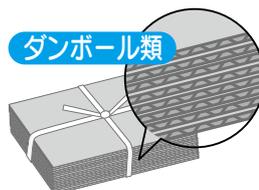


どの区分にも
入らないもの



シール、プラスチックフィルム、金属やプラスチック部分は取り除く

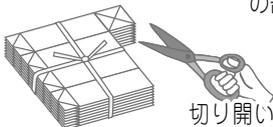
ダンボール類



横から見て
中に波状の紙が
入っているもの

金具や粘着テープは取り除く。大きなダンボールは切って折り畳む

牛乳パック類



**牛乳パック、
ジュースパック**

切り開いて乾燥させる。プラスチックが付いているものは外す。アルミ付は可燃ごみに出す

ダウンの割合が50%以上の 羽毛ふとんの回収



大口町資源リサイクルセンターではご家庭で使わなくなった羽毛ふとんの回収をおこなっています。通常、羽毛ふとんは粗大ごみとして処理手数料をいただきますが、資源リサイクルセンターに持ち込んでいただければ、無料で回収することができますのでご利用ください。

回収できないもの

- ダウンの割合が50%未満のもの
- フェザーふとん（羽根ふとん）、綿、ポリエステル製ふとん
- ダウンジャケット

☎95-10245
（株）東海理化総務部社会貢献グループ



日本救援衣料センター

11月2日(出)、ふれあいまつり2019会場内でおこないました、海外向け衣料回収では、(株)東海理化内で集めたものと合わせ117箱分の衣料、加えて20万1417円の輸送費募金をお預かりしました。
お預かりしました衣料は11月5日(火)、募金は6日(水)に日本救援衣料センターへお届けしましたこと、ご報告申し上げます。

衣料回収 皆さんからのご厚意に感謝

12月1日付けで、前教育長の長屋孝成さんが再任されました。任期は2022年11月30日までです。



教育長の任命